

令和6年度

【学校概要】



校章のまわりの3つのペンは

- (1) 教養を豊かにするために熱心に学習するペン
- (2) 強い意志をもって自分を真実に発表するペン
- (3) 有能な社会人となるために勤勉に働くペン

校章の中央の3つのSは (1) Smart 言語力、学力

(2) Strong 健康な身体と強固な意思

(3) Self Supporting 自主・自立の力

Sのデザインは大阪府民の鳥、百舌鳥をモチーフとしています。

(昭和39年10月1日制定) (平成7年4月1日一部改定)

自然にも恵まれた約三万平方メートルの広い敷地の中、幼稚部から中学部までの幼児・児童・生徒が特色ある教育活動を行うとともに、聴覚支援センターを中心として地域の聴覚障がい教育のセンター的機能を発揮しています。

【教育方針】

- ① 豊かな言語力と学力・コミュニケーション力を育む。
- ② 健康な身体と人格を育む。
- ③ 障がい認識を深め、自主・自立する力を育む。

幼稚部

- ・ 幼児一人ひとりの発達や障がいの状態を把握し家庭との連携を図りながら、心身の望ましい発達の基礎を培うように努める。
- ・ 基本的な生活習慣や態度を身に付けるようにする。
- ・ 保有する聴覚を活用しことばの基礎的な力を育てる。
- ・ 人と関わる意欲を育てコミュニケーション能力を高める。

小学部

- ・ 聴覚を活用しながら様々なコミュニケーション手段を用い、豊かなコミュニケーションが図れるようにする。
- ・ 学習到達度別にグループ学習を行い、効果的な学習指導を行う。
- ・ 図書の時間を設けたり、本の紹介を書いたり、また夏休みのお話し会などを通して、読書への関心を高める。
- ・ 漢字検定に挑戦し、学習意欲を高めるための取り組みを積極的に行う。

中学部

- ・聴覚を活用しながら様々なコミュニケーション手段を獲得し、活用する能力を高める。
- ・生徒の障がいの程度や学習到達度を考慮した授業を行い、さらに学力を高めることに努める。
- ・漢字検定や英語検定、読字力検定などにも挑戦し、学習意欲を高めるための取り組みを積極的に行う。